

会議名	第4回千郷地域協議会		公開
日時	平成30年7月18日(水) 午後7時00分～午後9時00分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 古本喜之、今泉隆男、竹下松太郎、老平悦朗、物部恭喜、鈴木勝吉 山本松宏、中尾知久、岩瀬功、大木英男、村田憲治、市川博三 西妻正好、鶴井良久、丸山正雄、近藤武、宮原麻衣子、岡山薫 長瀬三平、御宿三男、田嶋正吾、中野克俊、玉井悦子、鈴木ゆみ子 鈴木誠		
	(事務局) 企画部自治振興課 : 西村課長、中村主査 千郷自治振興事務所 : 鈴木所長、宮本主査		
欠席者	(委員) 西野雄次、森野真智子、老平千昌 杉下尚由、仲井敬太郎	傍聴者	1名
配布資料	次第、地域自治区予算検討イメージ資料、予算・事業計画策定手順資料、千郷地域計画(テーマ・目標)資料、地域の問題点・要因の整理資料、平成30年度地域自治区予算事業計画資料 地域自治区予算について(参考)、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱(参考)		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会</p> <p>会長(山本松宏氏)より開会にあたり、本日の出席者数が定数に達している旨の説明と、これに伴い本協議会が成立することの報告を行った。</p> <p>会長あいさつ</p> <p>会長が挨拶を行った後、次第に従い2事務局説明に入る。</p> <p>議事録署名者選出</p> <p>議事に先立ち、会議録署名委員を会長より指名。</p> <p>今回は「竹下松太郎」委員、「大木英男」委員の2名を指名し、お願いすることとなった。</p> <p>2 説明</p> <p>次第に従い、事務局より地域自治区予算について、さらに関連する予算計画策定スケジュールについて説明を行った。</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1)地域自治区予算の作成方針について</p> <p>事務局より、昨年度協議会での自治区予算事業計画作成実施状況や、前年度予算作成の進め方について説明。また、地域の要望や意見などの声を自治区予算に反映するため、</p>
--

要望調査を実施し進められた事についても説明。

さらに、昨年度は地域の課題の掘り起こしを始めに実施し、その課題解決に向けた事業提案と検討、さらに優先順位を付けながら予算策定を行ったが、本年度は既に地域課題の抽出はまとめられ、さらにこれをもとに地域の目指す将来像や、6つの大きな柱として目標が掲げられている。

このようなことから、新たな地域課題が無ければ、あらためて昨年度のように課題抽出は実施することを省略し、まとめられた地域課題資料を利用し予算作成を行っていただくという提案がされた。

このことについて、質疑応答や新たな地域課題等の発言もされなかった。

また、地域の要望や意見など自治区予算に反映するための基礎資料として、本年度も要望調査を実施することについては、実施すべきである旨の委員による発言がされた。

以上のことを踏まえ本年度の自治区予算策定に伴う作成方針について採決に移った。

採決の結果、本年度の作成方針について以下の方針1から方針3とおり承認され進めることとされた。

<方針1>：本年度は地域課題の掘り起こし抽出作業は既にまとめられ、新たな課題もないという判断のもと、地域課題の抽出作業は必要なし。(既にまとめられた資料を利用)

<方針2>：地域の要望や意見等を次年度の自治区予算へ反映するため、予算計画作成についての基礎資料として、本年度も昨年同様に要望調査を実施する。(本協議会において調査実施と決定したため、事務局により調査表を各行政区長に対し配布。なお、提出期日は8月10日までとした。)

<方針3>：全体の予算枠組みについては、昨年度同様に本年度事業予算をベースに継続事業や廃止する事業の仕分けや、今実施している事業においてさらに充実させる必要の有無、さらには課題解決に向けた新たな事業創設など検討を実施する。

(2)地域自治区予算事業の提案について

事務局より、各資料について説明。

地域自治区予算の検討を実施する際、継続予算として次年度も計上する必要があるものについて説明。(AED設置管理事業における平成27年度にコンビニエンスストアに設置した5基分の維持管理費及び賃借料、AED普及推進事業における各公民館などへ設置した維持管理費及び賃借料、まちづくりロード形成事業において平成27年度に設置した照明灯の維持管理費等、約1,475千円)

その他、可燃ごみ集積所整備費補助金事業やまちづくり形成事業における地域安全灯設置費補助事業上乗せや防災備品整備など、既に昨年度要望調査の際に継続事業として各行政区から提出され計画的に実施の決まっているものもある。

<主な質問・意見>

(委員) 教育予算であるのかわからないが、千郷小学校の金管バンド部は優秀であり、地域でも何とか今後も存続していきたいと聞いているなかで、学校側では予算もなく、楽器の修理や新たな購入も出来ない状態であると聞いた。

仮に教育委員会ですぐには予算化が難しいとのことであれば、地域自治区予算で応援することも考えてはどうか。(※他委員より同様な課題は小学校だけのことではなく、中学校のブラスバンド部も同様であるとの発言あり)

(委員) 6月9日共育の日に学校公開が実施され、その際小中学校へ参観に行ってきたが、各教室をまわり感じた事が、当日かなりの猛暑であり扇風機等も活用されていたが

この頃の暑さは異常なほどの猛暑であり、世間ではニュースや報道でも熱中症により亡くなっている方も居ることがたびたび目にする。

こうした中、何とか生徒が授業などに支障がでないよう教育環境の整備として、クーラーを全室完備とまでは言わないが、教室の温度を少しでも落とす方法や取組みの応援として本来は教育委員会が考えることであるかもしれないが、市の予算や教育委員会の予算の詳しい内容は厳しい状態であることも聞こえてくるため、千郷地域内の学校であり、また、私たちの住む千郷地域の子供たちが通うという意味でもこれを地域課題ととらえ、単年度では難しいにしても、継続して少しずつ自治区予算の一部でそうした部分の課題解決に使用してはどうか。

(委員) AED の設置を積極的に実施され、千郷地域においてはかなりの設置数になったと思うが、利用頻度及びその回数の把握はどのように行っているか。

また、実際に使用した例はあり、利用効果はあると考えられるか伺いたい。

さらに、AED の重要性を考えた場合、自治区予算で設置をするのではなく、市として設置を考えるべきであると考えられ、これは、自治区予算の AED 普及事業に係る全体の割合が大きいため、自治区予算以外での設置であると思うが今までの設置に伴う考え方を伺いたい。

(事務局) AED 設置はリース物件であり、期間は5年間として過去の協議会において決定されている。

このリース物件については、一度でも使用すると市自治振興課へメール等により管理会社より連絡や通知がされることとなっており、今までそうした実績も無いことから、現在までに自治区予算で設置した例はない。

また、自治区予算で各地域で設置を検討するのではなく、市全体の話として設置をすべきではという点については、ご指摘のとおり公共施設などについては市が設置すべきではあると思うが、施設数も多く予算に限りのある中、なかなかすべてを網羅するに至らず、市の設置を待つのでは無く、地域課題の解消に向けた重要な案件であり、積極的に実施することとして協議や検討がなされ、予算割合が大きいたとしてもやむを得ず千郷地域協議会では自治区予算によりこれまで設置してきた経緯がある。利用効果の面については、使用したから効果があるとかの話ではなく、いざという時に AED 設置が現場から近い場所にされているという安心感ということの考えを持って実施していると考えられ、当時 AED 設置普及の事業化を図る際、拠点施設である場所より半径 300 m 程度の範囲をひとつの基準に 24 時間利用可能な施設やコンビニエンスストアなどを優先的に設置していく方針や協議がなされ現在の事業化及び設置に至る。

また、こうした事に伴い AED 設置マップを作成・配布し、地域の方にも周知を図っている。

現在、当時設置した大野田のコンビニエンスストアが営業していないため、これの設置場所を移したため、大野田地区の一部の区域において使用出来ない懸念もあるように話が出ているが、設置してある各地域ごとマップなどを利用するなど、地域間での連絡調整を密に行いセーフティーネットを高められるよう地域で考える事としている。

自治区予算事業により設置したものではないが、千郷地域では実際に以前中学校周辺において朝 7 時頃一般の方が倒れその際使用した例があり、設置してあったため救急車が到着するまでの間に初動措置が可能となった例もある。

仮に利用効果があまりみられないとの事であれば、5年リース契約であるため中途解約することは難しいにしても、リース期間満了時において継続するか否かを検討することは必要であると考えます。

(委員) 川田原地区において、主要地方道豊川新城線が豊栄方面より繋がり開通したことによって、本宮道の信号から豊川方面に向かう下り坂の途中一部においてガードレールが設置されていない箇所があり、その設置されていない部分の家の方より自分が5年前に区長の際土木に対し要望を提出したが、それ以来何の連絡もなく設置もされていない。

(委員) 今出平地区では小さな集落であり、高齢化によって地区のお役である草刈りや道作りなど出席される方がだんだんと減って来た。

このことは千郷地域どこの集落でも同じ課題を持っていると考えられ、現在も公有地の管理など地域活動により実施してきてはいるが、公有地の草刈り等を地域自治区予算の一部を活用できれば良いと考える。

(委員) 2つあるが、1つは千郷全体に関係することではないが、臼子地区雁峰林道が先日の豪雨により法面が崩落し現在通行止めとなっている。30数年前に3戸が全壊し、数件床下浸水の被害を受けた経験がある。

雁峰林道がすべての原因ではないが、毎年度側溝の清掃を実施することによってリスク回避を図っているものの、先ほど今出平地区でも話しにあったように、高齢化の進行に伴い関係者全37軒中9軒が個人による金銭負担において、シルバー人材センターなどにより人的支援を行っている。

そうした意味では、千郷地区全域での高齢化は進行していることは明らかであり、今後益々こうしたことが課題となってくる事が予想されるため、側溝清掃などの活動に対し、一部地域自治区予算により業者発注など検討し事業化出来ると良いと考える。

2つ目は、先日千郷小・中学校長との懇談をする機会があり、大阪での地震の際ブロック塀が倒壊し下敷きとなった女子生徒が亡くなった例があるが、小学校で調査をした結果ほとんどの通学路においてそうした危険箇所があることが判明した。

また、通学路を変更しこれを回避しようにもどこかで必ずそうした危険箇所につかるとの事であった。

本協議会の場で協議や検討する話ではないかもしれないが、地域の安全安心という意味で考えるのであれば何か方策があるのではないかと思ひ、そうした事に地域自治区予算の一部を活用出来ればと思う。

(委員) 稲木地区では大きな災害が無いにしても、小さな被災が多々ある。

しかし、本地区は備蓄など満足のいく備えが無いため、千郷全域で考えるのが良いか自治会ごとに考えるべきであるかは別として、大災害を想定した備品・備蓄等の整備や防災倉庫の整備などを中長期的に考えて行くべきと思う。

(事務局) 千郷地域では本年度千郷地域防災連絡会が発足し千郷地域全体の防災に関する方針やあらゆる検討が進められて行くと思う。

先日、第1回の設立総会が開催され現状の備品・備蓄等の状況確認を行っている。

今後、この連絡会において進められて行くと考えている。

(委員) 諏訪地区では、空き家や遊休地が管理されておらず、所有者に依頼しようにも土地所有者が転売等を繰り返され所有者の特定や連絡が出来ない状況にあり、生活環境が悪化している。

市役所に確認をしようにも、個人情報保護という観点から教えていただけないなど困っている。

草も伸び放題の状況では防犯上の面でも良くない事や、乾燥した季節などは火災などによる防災の面でも良くない環境となっており、諏訪地区ではどのように問題解決すればよいか困っているため、課題解決に向けた良い案があれば事業化できると良いと考え

る。

(委員) AED 設置した際のリース物件では、電池交換などは入っているか。

(事務局) 現在の契約の内容では電池交換等も契約内容に含まれている。

(委員) 民間の AED 設置事業者は自社で当然リース料を支払っているのか。

(事務局) そうです。

(委員) AED マップには民間企業にも設置されていることが示されているが、これはどういうことか。

(事務局) あくまで、市や地域自治区予算事業により設置したもののリース料は市の予算として支払っているが、民間企業でも設置されており、さらに自社企業により設置した AED であるが、有事の際は 24 時間使用可能という民間企業である事の意味でマップには掲載されているものであるため、マップに掲載されているものすべてを市や地域自治区予算により対応しているという意味ではない。

4 報告事項

(1)地域計画策定分科会による計画策定方針及び策定進捗状況等について

地域計画策定分科会委員長である鶴井委員長より、現在までに 3 回の分科会を開催し、現在までに分科会で決定した計画策定方針(本年度中にリーフレット A3 版の作成、及び公民館などに掲示するポスターの作成、さらに地域計画冊子についても平行して作成(※但し何れの製本も平成 31 年度とする。))について、さらにこれに伴う各種デザインやフォーマットなどを千郷中学校芸術部へ依頼(※具体的には地域計画概要版リーフレットデザイン、これを大きく掲示するためのポスターデザイン、冊子の表紙、各目標ごとのイメージデザイン、千郷地域の簡易マップの計 9 点)した事について報告された。

(2)本年度自治区予算事業及び地域活動交付金事業の実施状況について

平成 30 年度自治区予算事業の現段階における事業実施状況の報告として以下の件について事務局より報告。

①校庭開放事業(4月27日に小学校長、各こども園に対しチラシ配布し事業実施周知を図り現在実施継続中。場所:千郷小学校運動場)

②地域とこどもふれあい事業委託(6月25日千郷地域子育て連絡協議会への業務委託契約締結。7月28日(土)、29日(日)プレーパーク2018を開催予定。場所:千郷小学校運動場)

③ADE 普及推進事業(6月29日、野田城駅前公衆トイレ及び上市場東住宅集会場入口への設置完了。)

④児童遊園整備費補助金(6月13日、野田忠魂碑前広場に三連鉄棒の設置完了。)

⑤地域自治活動備品整備事業(それぞれ関係行政区より申請手続き等事業実施中。)

⑥可燃ゴミ集積所整備費補助金事業(それぞれ関係行政区より申請手続き等事業実施中。)

⑦地域安全灯設置費補助事業の上乗せ(それぞれ関係行政区より申請手続き等事業実施中。)

⑧防災資機材を整備する補助事業の上乗せ(それぞれ関係行政区より申請手続き等事業実施中。)

(3)第 5 回千郷地域協議会の日程について

日時:平成 30 年 8 月 1 日(水) 19:00

内容:地域自治区予算事業の積み上げ・検討について開催予定。

(4)その他

本日の協議会において、地元の意見や要望などを自治区予算事業計画に反映するため、策定の基礎資料として要望調査を実施することとなり、先ほど各行政区長へ自治区予算要望調査表をお配りしたが、提出期限が8月10日（金）までとなっており、期間が短く調整等大変ではあるが、期日までに提出をお願いしたい。また、提出に際し同封した返信用封筒を用意したので、こちらをご使用いただき提出されても、また、直接自治振興課へ持って来ていただいても構わない。

5 閉会